

令和5年度

学生によるオレンジリボン運動

関西学院大学 実施報告書



実施主体 人間福祉学部 馬場ゼミ

実施内容 1. 令和5年10月～11月

SNSを用いた啓発活動

2. 令和6年1月11日～17日

学内掲示による啓発活動

①事前に取り組んだ内容

1. 児童福祉や児童虐待に関する現状や関連機関等の学習。大阪のグリ下研究（散策や支援団体の活動説明会などへの参加）を通して非行とネグレクトの関連を調べ、児童虐待への理解を深めた。
2. 子どもの権利についての学習と、掲示用のスライドの作成

②実施期間に取り組んだ具体的内容

1. SNS（Instagram）でオレンジリボン運動のアカウントを作成し、SNSを通して児童福祉や児童虐待への理解を広める活動を行った。
2. 啓発ポスターと、作成したオレンジリボン運動や子どもの権利を紹介するスライドの掲示、オレンジリボンとチラシの設置・配布（学内図書館エントランスホールにて）

③オレンジリボン運動を終えて…

・友人の中にはオレンジリボン運動を全く知らない人も多かったが、SNS活動を通して、多くの人にこの運動を知ってもらうことができた。「子ども虐待のない社会」を作るためには、社会全体に児童福祉について知ってもらうことが重要である。今回のSNSや掲示での発信が、ひとりでも多くの人にとって関心を寄せるきっかけになっていけばと思う。

・子どもが持つ権利を認識し、人権意識を強くもつことは虐待防止だけでなく、子どもが楽しく健やかに生きていくため社会を作るためにも有意義なことであると感じた。

写真

1.



2.



【関西学院大学】 <https://www.kwansei.ac.jp/index.html>